

2022年10月号

# 四万十図書館だより

発行\*四万十市立図書館 発行日\*令和4年10月1日

秋冷が爽やかに感じられる今日この頃、皆さまお元気にお過ごしでしょうか？  
さて、10月には大人のための映画上映会にて『死にゆく妻との旅路』を予定しています。  
また、『心に残る一冊』をテーマにアンケートも行っていますので、皆さまのご参加をお待ち  
しています。

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

→休館日

## 10月図書館情報

本館

○大人のための映画上映会

「死にゆく妻との旅路」

日時 10月15日(土)13:30～(開場 13:00)  
対象 高校生以上 定員 20席程度  
申込 不要 参加費 無料  
会場 市役所3階防災対策室

『心に残る一冊』募集中!!

10月1日(土)～10月27日(木)まで募集  
しています。集まった本は、12月  
の展示でお披露目されます。

※状況により中止や変更になる可能性があります。

## 一般展示

「ミステリーはいかが？」

10月7日のミステリーの日になみ、  
国内外問わずミステリー小説を集めました。  
ミステリー文学賞の受賞作品も展示中。

場所：一般展示コーナー

## 児童特集展示

「第27回 日本絵本賞」

1年間に出版された絵本の中から選ばれる、  
日本絵本賞の絵本を展示中です。

場所：児童郷土棚上

## 児童展示

「秋といえば…」

秋の味覚やスポーツ、おでかけなど、  
秋に関係する絵本や児童書を  
集めました。

場所：児童展示コーナー

## 児童特集展示

「第34回 読書感想画中央コンクール」

当コンクールの指定図書13冊を  
展示しています。

場所：児童郷土棚上

# 新着本紹介

小説	『掌に眠る舞台』 小川 洋子
『イオカステの揺籃』 遠田 潤子	『ドラゴンズ・タン』 宇佐美 まこと
『一千億のif』 齊藤 詠一	『人間みたいに生きている』 佐原 ひかり
『うさぎの町の殺人』 周木 律	『方舟』 夕木 春央
『英雄』 真保 裕一	『ハヤブサ消防団』 池井戸 潤
『ええじゃないか』 谷津 矢車	『ペットショップ無惨』 石田 衣良
『鬼女』 鳴海 風	『マル暴ディーヴァ』 今野 敏
『オリンピックを殺す日』 堂場 瞬一	『れんげ出合茶屋』 泉 ゆたか
『介護者D』 河崎 秋子	『若葉荘の暮らし』 畑野 智美
『怪盗フラヌールの巡回』 西尾 維新	『我、鉄路を拓かん』 梶 よう子
『かんむり』 彩瀬 まる	エッセイ
『キッズ・アー・オールライト』 丸山 正樹	『出てこい海のおバケたち』 椎名 誠
『愚者の階梯』 松井 今朝子	外国小説
『首取物語』 西條 奈加	『あなたの教室』 レティシア・コロンバニ
『素数とバレーボール』 平岡 陽明	郷土
『たとえば、葡萄』 大島 真寿美	『文様折り紙テクニック』 山本 陽平 他

著作権	社会
『SNS 別最新著作権入門』 井上 拓	『90歳になっても、楽しく生きる』 樋口 恵子
読書・出版	『自治体と大学』 田村 秀
『物語を一人称で語るビブリオトーク』 笹倉 剛	『数奇な航海』 川井 龍介
心理	『防衛大学校』 國分 良成
『「捨てる」思考法』 出口 治明	『もう会えないとわかっていたなら』 家族の笑顔を支える会
『UFOs』 レスリー・キーン	福祉
『わたしからはじまる』 入江 杏	『病院清掃というお仕事』 日本病院清掃協会
歴史	料理
『ザ・ナイン』 グウェン・ストラウス	『ショートブレッドのすべて』 吉澤 るり子
『中学生から知りたいウクライナのこと』 小山 哲 他	産業
『日本と韓国・朝鮮の歴史』 中塚 明	『ふるさとワーケーションで日本が変わる』 オダギリ サトシ
『もういちど読みとおす山川新日本史 上・下』 大津 透 他	芸術
災害	『いつでも君のそばにいる』 リト@葉っぱ切り絵
『プチプラで「地震に強い部屋づくり」』 辻 直美	『隙あらば猫』 町田 尚子

## 四万十市立図書館 利用案内

開館時間・休館日 午前9時～午後7時／館内整理日(毎月最終金曜日)・年末年始・蔵書点検期間など

貸出規則 図書10冊(2週間)／雑誌5冊(2週間)／DVD・ビデオ2点(1週間)

定期的なイベント おはなし会(毎週日曜日10時20分～／場所：おはなしの部屋)

※夜間・土日祝日駐車レーンを確保しました (守衛棟北側縦列駐車3台分)